青少年のための読書案内

ヤング　アダルト
Y・A通信

10 代まっただなかにいるあなたの読書案内です。Y・A 通信で紹介されている本はすべて、東広島市立図書館で借りることができます。

April.2022　No.134

本紙は、東広島市立図書館ＨＰにも掲載中！
「図書館からのおたより」をチェック！

▲haru　さん　ありがとう！

メディア・リテラシー

PICK UP 現代キーワード＞＞＞

世界は情報に満ちています。インターネットをはじめテレビ、新聞、本、雑誌など多種多様な媒体（メディア）が存在します。“メディアリテラシー”とは、さまざまな情報を理解し活用する力です。

現代は、新型コロナも戦争も、世界中の情報が、リアルタイムに流れ込んできます。そして、匿名の個人でさえ、根拠のあるなしを問わず発信できる時代でもあります。

その情報が、誰による、何のための、何に基づいたものかに気づく眼を持つことは大事です。そして、視野を広く持ち、自分なりに判断し行動する力を身に着けていきたいものですね。

うわさ話をしたことがありますか？　真偽はどうあれ、うわさはおもしろおかしく広がっていきます。「真実が靴を履いている間に、嘘は世界を半周する。」（マーク・トウェインの名言）。

『二番目の悪者』では、金のライオンが、次の王座を手に入れるため、皆に信頼されている銀のライオンを、根も葉もないうわさでおとしいれようとします。金と銀のライオンの運命は？　題名の“二番目の悪者”って誰？　表紙に書かれた「考えない、行動しない、という罪」とは何？　いろいろ考えさせる一冊です。

そしてあなたならどうしますか？　リテラシーとは正解を知る力ではありません。自分の持てる五感と知恵と想像力を総動員して、この時代を生きぬくための気づきの力といえるのではないでしょうか。

『二番目の悪者』

林　木林／作
庄野　ナホコ／絵
小さい書房

726／シ

（東広島図書館 HP で検索すると同じタイトルの本が２冊出ます。大きさは違いますが、内容は同じです）

新着図書案内

あなたも私もエイリアン

『エイリアンは黙らない』
チョー　ヒカル／著
晶文社

914／チョ

みんなと同じになれないけど、それの何がいけないの？ 注目のペイントアーティストが綴る、複雑で、うまく生きられない中で、それでも違和感に声を上げ続ける成長と主張のエッセイ。Web 掲載に書き下ろしを加えて書籍化。

＜図書館員のおすすめポイント＞
私たちに共通していることは、みんな一人ひとり違うことだという著者の言葉にハッとしました。世の中の「当たり前」にぶつかり、苦しみ、それでも立ち上がってきた著者の姿に「わかる！」の嵐です。

いざ！工場見学

『ビーカーくんがゆく！工場・博物館・実験施設そのこだわりにはワケがある！』
うえたに夫婦／著
誠文堂新光社

407／ウエ

ビーカーやリトマス紙、ろうと、温度計、上皿天秤など、おなじみの実験器具の工場や、科学にまつわる博物館や実験施設をビーカーくんが訪ねて、たのしくレポートする。『子供の科学』連載を書籍化。

＜図書館員のおすすめポイント＞
理科の実験で使っている器具がどのように作られているのか知っていますか？　ビーカーくんが小学生でもわかるように、やさしく教えてくれます。

お金ってなに？

『図解はじめて学ぶみんなのお金』
エディ・レイノルズ　マシュー・オールダム　ララ・ブライアン／文
マルコ・ボナッチ／イラスト
浜崎　絵梨／訳　伊藤　元重／監修
晶文社

ヤ 337／ズカ

長い人生を自分らしく心豊かに暮らしていくために必要なお金の基本を紹介。お金が社会に求められるようになった理由から、お金との付きあい方まで、お金と人間のかかわりをさまざまな観点からていねいに解説する。

＜図書館員のおすすめポイント＞
石貨などから始まったお金。今や子どもから高齢者まで電子決済を利用する人がいる時代になりました。ある小学校では、１年生が「おつり」を知らなかったとか。改めてお金について学びませんか。

INFORMATION
Check it up!!

もうこどもじゃない　まだおとなじゃない　みんなのための読書案内
Y・A 通信が図書館ＨＰでも見られます。

YA 通信　東広島

ブックトーク

ビジュアル

画集・写真集を問わず、目で見て楽しめる本を、図書館スタッフが、ご紹介します。

広島出身のイラストレーター兼テディベア作家 orie の作品＆メイキング集。イラストはもちろん、絵のタイトルや文章もハイセンス。少女たちに添えられたほの暗い言葉が世界観を一層深めてくれる。絵を描く人ならメイキングを見ても楽しい一冊。サイトも素敵だったのでぜひ見て。テディベア超カワイイ。

『orie』
orie／著
翔泳社

少女をモチーフに人間の繊細な気持ちを表現し続けるイラストレーター、orie。その活動初期から現在に至るまでの作品に加え、描き下ろし作品のメイキング、秘蔵のラフスケッチ、創作の秘密に迫るインタビューを収録する。

726.5／オリ

生きる意味なんてある？　死んだらどうなる？　そんなこと考えてどうなる？　この絵本は不安な気持ちに、寄り添ってくれるかもしれない。生きる意味なんて、人の数だけあるし、正解なんてないのだから。本を開いて絵と言葉を見て感じることがすべてだ。

『ぼく』
谷川　俊太郎／作
合田　里美／絵
岩崎書店

なにもほしくなくなって　なぜか　ここにいたくなくなって　ぼくはしんだ　じぶんでしんだ-。「自死」を想いつむいだ言葉を、日常風景を美しく描いたイラストで彩った「死」をめぐる絵本。

E／ゴウ

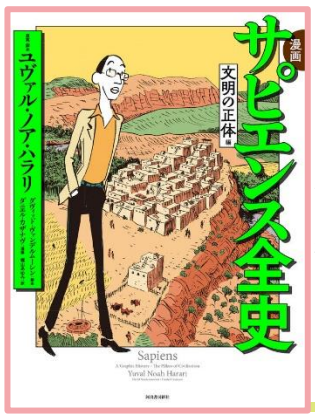
細かい作業や作るのが好きなので、切り絵でこんなものが作れたらとステキ♡と思いながら選んだ本。自分でもデザインして作れたらなんて思うが、なにせ絵が描けない、センスがない。作らないにしても、みるだけでも個人的には楽しい♪

『季節の草花と動物の切り絵』
松原　真紀／著
文化学園文化出版局

花盛りを踊るハチドリ、クジラに向日葵、あきのおそら、おめかし鹿くん、アルファベットと数字、干支…。草花や動物をモチーフにした、和紙を使った切り絵作品と、切り方の基本を紹介する。そのまま切って使える図案つき。

726／マ

フィクションがサピエンス増加のきっかけなんて考えたこともなかった。フィクション＝虚構の物語。フィクションを共有できるって素晴らしいことなんじゃないの？　という思いを却下する論理に圧倒された。目からウロコの歴史物語。「人類の誕生編」もおすすめ！



『漫画サピエンス全史　文明の正体編』
ユヴァル・ノア・ハラリ／原案・脚本
ダヴィッド・ヴァンデルムーレン／脚本
ダニエル・カザナヴ／漫画
梶山　あゆみ／訳
河出書房新社

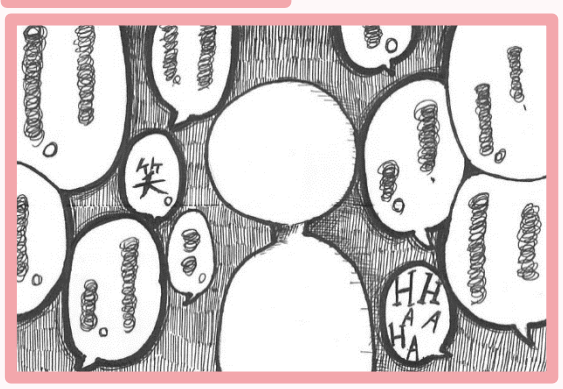
農耕民になったホモ・サピエンスを待ち受けていたものは？ サピエンスが大規模な社会・国家・文明を築きあげることを可能にしたものとは？ 人類をまったく新しいかたちで描き出した「サピエンス全史」をフルカラーで漫画化。

ヤ 209／ハラ

イラスト大募集！

今月のテーマは　うわさ

6月のテーマは　好奇心



▲　肉　さん　ありがとう！

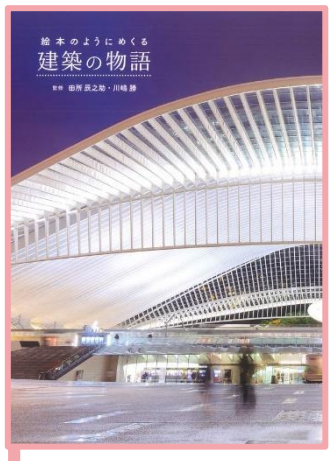
（応募方法）
サンスクエア児童青少年図書館の応募箱に入れるか、各図書館のカウンターまで持参してね♪
テーマ以外のイラストも大歓迎！
沢山の応募を待ってるよ！

（サイズ）
縦 70mm×横 110mm
サンスクエア児童青少年図書館内にて応募用紙を配布中。

RECOMMENDED　眼で楽しむ本

目の前に、不思議な形が現れたら？　なにこれ！　と近付いてみたくなりませんか。世界から集めた 63 の“なにこれ建物”が大集合。数行の物語と共に、記憶に刺さってくる。

『絵本のようにめくる建築の物語』



田所　辰之助／監修
川嶋　勝／監修／著
昭文社

523／エホ

ソウマヤ美術館、ロータス・テンプル、新国立競技場、ラルブル・ブラン、M16 本部ビル、王立ポルトガル図書館、バウハウス校舎…。世界の近代・現代建築を厳選し、その魅力と秘密を美しいビジュアルとともに紹介する。

君が生まれた頃に生まれた本たち

旧作図書案内

がんばる男子がまぶしいぞ☆

『ハブテトル ハブテトラン』

中島　京子／著
ポプラ社

913／ナカ

登校拒否になった小 5 の大輔は、母の故郷・広島県の松永に転校。穏やかな瀬戸内海の町と人に出会い、元気を取り戻した大輔の胸にある思いがわきあがってくる! 広島県の松永を舞台に、はずむような備後弁でつづる物語。

＜図書館員のおすすめポイント＞

主人公はいわゆる「いい子」で空気も読めて、だからかえって疲れちゃうタイプ。息苦しかった東京を離れ、ナイスキャラぞろいの松永のみんなと過ごすうちに心がほぐれていく。意外な決着をする初恋エピソードが、かわいくてキュンキュン♡